



鳴鹿小学校

校長室だより

第14号 令和5年12月22日（金）



2学期終了、今年1年ありがとうございました。

本日、2学期最終日を迎え、終業式を行いました。

先日の保護者会では、ご多忙の中をご来校いただき本当にありがとうございました。担任からの話のもとより、教室や廊下に展示された子ども達の作品や学校の学びの足跡を見ていただき、お子様の成長を感じていただけたのではないかと思います。

2学期は大きな行事が目白押しでしたが、それぞれの行事の中で子ども達が主体的に取り組み、一人一人の成長を見ることができました。どの教室でも、友達と力を合わせて、教え合い、助け合い、励まし合いながら学習する姿は、鳴鹿っ子の将来への力を感じさせてくれるものでした。

今年一年、常に子ども達に寄り添い、応援し励ましてくださった保護者の皆様、愛育会、地域の皆様のご理解とご協力があってこそ、子ども達の成長であると痛感しております。心より感謝申し上げます。

来年も、本年同様、よろしくお願いいたします。どうか、よいお年をお迎えください。

5年生 しめ縄づくり体験



12月19日（火）、5年生がしめ縄づくり体験をしました。

5年生は、今年、総合的な学習で、学校田を使ってもち米を収穫しました。収穫したもち米は、学校で餅にして食べるだけではなく、まち協主催のもちつき会にも活用します。しかし、それだけでは物足りない。ということで、子どもたちが刈り取った藁を使って、何かできないかと考えました。いろいろ調べたところ、過去に、鳴鹿小学校でしめ縄づくりをしていたことを知りました。そこで、鳴鹿コミセンの辰川センター長に依頼して、講師を探していただきました。幸い、老人会の方が引き受けてくださり、作り方だけではなく、しめ縄や紙垂（しで）の意味も教えてくださいました。子どもたちはオリジナリティあふれるしめ縄ができ、大満足でした。

これまで何気なく見ていた正月飾りの意味に触れるだけでなく、お年寄りとの触れ合いもでき、一歩成長した新たな気持ちで新年を迎えることができるのではないのでしょうか。



第2学期終業式

今日で2学期が終わります。皆さんにとってはどんな2学期でしたか？

2学期にはパワーアップデーやまほろばフェスティバル、自然教室、修学旅行、各学年の校外学習など、いろいろな行事がありました。その中の楽しい思い出は今も頭の中に残っているのではないのでしょうか。

さて、ここで、2学期について振り返ってみたいと思います。何を振り返ってほしいかという「形」についてです。「形」って何？と思いますね。少し説明します。

皆さんは「外側よりも中身が大事」という言葉を、読んだり聞いたり、言われたりしたことがあると思います。でも、中身が大事なのはもちろんですが、外側も大事です。形とは、この外側のことです。もっと簡単に言うと、外側は見た目、中身は心ということになるのでしょうか。つまり見た目がきちんとしてくると、いつの間にか心もきちんとしてくるのです。ですから、中身をきちんとするためには形をきちんとすることもとても大事なことなのです。

そこで、皆さんの2学期を振り返ってみましょう。

まず、服装や持ち物はどうだったでしょうか。きちんとした服装で過ごせましたか。ズックのかかとを踏んでいませんか？学校に来るのに関係ないものを持ってきませんでしたか？

姿勢はどうだったでしょう。授業中はよい姿勢で座れましたか？立った姿勢もきちんとしていましたか？

顔の表情はどうだったでしょうか。いつも明るくやる気のある表情でいたでしょうか。

返事やあいさつやお辞儀も形の一つです。はきはきとした返事やあいさつ、きちんとしたお辞儀ができましたか？

ぜひ、そういうことを教室で振り返ってみてください。

ところで、明日から冬休みが始まりますが、冬休みの間には日本の伝統的な行事や文化に触れる機会がたくさんありますね。大掃除、大晦日、除夜の鐘、お正月、初日の出、初詣、お年玉、書き初め、松飾り、七草がゆなどの言葉を聞いたことがあるでしょう。

冬休みにはぜひ、そのような日本の伝統的な文化や行事に触れてみてください。文化や伝統行事には、今話したような「形」が大切にされて残っています。例えば、除夜の鐘は108回と決まっています。おせち料理も、種類が決まっています。それぞれの形には意味があるので、調べてみるのもおもしろいと思います。そういうものにふれて形のよさや素晴らしさがわかると、それが毎日の生活にも生きてくるのではないかと思います。

形のよさを冬休みの間に学んで、それが3学期の生活に生かせるようになると、ますます素晴らしい鳴鹿小学校になると思います。

3学期は、1月9日が始業式です。皆さんがそろって元気な顔を見せてくれることを、先生方と一緒に楽しみにしています。どうぞ、よいお年を。

(抜粋)

年賀状について

本校では、教員から児童への年賀状の送付を控えさせていただいています。その分、年明けには、直接顔を合わせてしっかりと年始の挨拶を交わしたいと思います。ご理解のほど、よろしく願いいたします。